

審 議 経 過

No. 1

1. 開会

2. 会長挨拶（桑本会長）

3. 協議事項（桑本会長）

（1）令和7年度一般会計補正予算について

※事務局より説明→承認

【質疑応答なし】

（2）自家用有償旅客運送の更新登録申請について

※事務局より説明→資料修正の上承認

【質疑応答】

委 員：資料1 3頁 6. 事務所ごとに配置する自家用有償旅客運送自動車の数及びその種類ごとの数 について、保有区分「持ち込み」に記載があるが。

事務局：実際は保有区分「保有」の普通自動車1台が正しい。修正して提出します。

（3）令和8年度地域公共交通計画の変更申請について

※事務局より説明→承認

【質疑応答】

委 員：自家用有償運送の車両購入に関しては、価格の参考になる見積などを添付された方がわかりやすいと感じた。

事務局：今後そのように対応します。

（4）地域公共交通確保維持改善事業における事業評価について

※事務局より説明→承認

【質疑応答】

委 員：二里町デマンドタクシーにおいて、金武乗継に実績がないとなっているが、事務局としての受け止めは。

事務局：二里デマンドタクシーは庁内から伊万里駅方面への利用が主になっています。町内から金武バス停もしくは金武駅への乗り継ぎ実績が前年はあったところ今回はなく、乗り継ぎについての説明などは二里町内でも更に行う必要があると感じております。年に1度は地区での利用促進に係る説明会を行っており、今年度中も地区での説明会を開催し、乗り継ぎについての説明も併せて行いたいと思います。

委 員：目標：効果達成状況のABC評価の意味とは。

事務局：確保維持改善計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、設定した目標ごとに、A：事業が計画に位置付けられた目標を達成した、B：事業が目標を達成できていない点があった、C：事業が目標を達成できなかった、とい

うA、B、Cの3段階で評価します。いまりんバス地域線では、1便当たりの利用者目標2.5人、実績6.4人となっており、こちらは達成できたためAとなっております。次にまちづくり波多津の分で言いますと、1便当たりの利用者①～③項目の目標はいずれも4人というところに対し、①②は達成できていませんが、③が達成できており、達成できていない点があったということでBとなっております。同じくいまりんバス郊外線においては、目標に対しすべて達成できていないためC評価となっております。

委員：わかりました。

4. 報告事項

(1) いまりんバス地域線の増便について

【質疑応答】

委員：増便とは、現行の3便の後に、1便増えるという認識でよいか。

事務局：お見込みのとおり。現状1往復半となっているところ、2往復とするものです。

(2) 昭和バス唐津線の路線変更について

※事務局より説明→承認

【質疑応答なし】

5. その他

委員：佐賀県バス・タクシー協会主催で伊万里市でバス運転体験会・会社説明会が開催されます。実際にバスを運転し、各会社の人事担当者と話をして直接就職に繋がると方も非常に多い。運転手の確保は地域公共交通のバス確保に直結しています。どうか皆様のお知り合いの方で仕事を探されている等あればぜひご案内ください。もう一点、運転手確保の説明会を福岡等大きな都市で開催する際、全国各地から九州の運転手を取りに来ます。その時ブースに各市町の移住促進の特典を掲げPRされるところが多くあり、伊万里市でも住宅支援、移住支援等の施策について積極的に事例などの参考データを頂いたり、一緒にブースでPRしていただければ、ご支援のほどよろしく申し上げます。

事務局：移住支援につきましては情報提供、事前に開催場所や日程等をお知らせいただけましたら、こちらで調整させていただきたいと思います。それとこの会議の中で以前お話がございましたが、いわゆる運転手確保に関する助成制度等につきましては、令和8年度中に検討を進めているところですが、本年4月に市長選挙を控えている関係で、新規事業等の政策的な内容については市長選挙後の検討となります。議会の承認を前提とはいたしますが、次回の会議において、改めてご提案できればと考えております。

委員：暫定税率と燃料費の変動に伴う運賃の在り方について。運賃値上については待遇改善や燃料費の高騰などが要因として挙げられたが、燃料費が下がった状況を踏まえ、運賃を下げることは可能ではないか。

事務局：運賃を安易に下げることは難しい側面があります。運転手の待遇改善や物価上昇の影響も大きく、暫定税率の減少分だけで運賃を下げる余裕は現状にはありません。ご理解ください。

委員：いまりんバスが大型商業施設や病院、市役所の前などに入口に近づくことができれば利便性は大きく向上します。バス停が入口前にあれば利用が増えるのではないかと考えます。

事務局 ご指摘のとおり、大型商業施設や病院、市役所等の入口付近へのバス停設置は、利便性向上に資するものと考えられます。一方で、運行時間の調整や施設内の動線・安全確保などの課題もあるため、事業者等と協議しながら、実現可能性について検討を進めてまいります。

6. 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。